



年頭のあいさつ

下仁田町長子かれ

平成27年の新春を迎え、下仁田町の皆さんに謹んで年頭のご新年明けましておめでとうございます。

えのこととお慶び申し上げます。町民の皆様にはご家族お揃いで、つつがなく新しい年をお迎挨拶を申し上げます。

協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。皆様には、日頃から町政運営に対し深いご理解と絶大なるご

思います。 ・ 1973年6月には、国指定史跡であります荒船風穴が「富岡製力せた唯一無一の観光資源の活用を強く押し進めていきたいとの宝であります。今後も、関係機関との連絡調整を密にし、周の宝であります。今後も、関係機関との連絡調整を密にし、周の宝であります。今後も、関係機関との連絡調整を密にし、周の宝であります。今後も、関係機関との連絡調整を密にし、周の宝であります。今後も、関係機関との連絡調整を密にし、周の宝であります。

税増税、脱原発と代替エネルギー問題、更なる景気の回復対策政権運営が始まったばかりですが、先延ばしになりました消費本年は、昨年末の衆議院解散によって信任される形で新たな

けるか、大いに注目されるところであります。来への不安が少しでも和らぎ、希望を持てる未来への展望が描います。しかし、今後の政策決定により、多くの国民が抱く将と私たちの生活においても大きな影響が及ぶ問題が山積して

そいころうないようのは、そうに対しているからないます。るため、引き続き財政の引き締めを行っていきたいと思います。したところですが、将来にわたって安定的な財政基盤を確立すいえる財政調整基金もとりあえず一安心できるレベルまで回復一方、本町を取り巻く情勢に目を向けますと、町の貯金とも

町政を進めてまいります。
町政を進めてまいります。
のとする予防医療の充実、食生活等のあり方等に目を向けて、は、何よりも心身の健康であることであり、各種の検診をはじは、何よりも心身の健康であることであり、各種の検診をはじないであるとの理念のもと、災害対策の充実に力を密な防災計画であるとの理念のもと、災害対策の充実に力を密心生活の基本となるのは、災害に耐えるインフラ整備、緻

る所存でございます。らしやすい町づくりを目指し、創意工夫を重ね町政を牽引すの笑顔が絶えない町であり、行政と町民が一体となった豊かで暮町民皆様の声に耳を傾け、子どもからお年寄りまで、町民皆

からお願い申し上げます。
どうか本年も相変わらぬご支援とご協力を賜りますよう心

ご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。結びに、本年が町民皆様にとって、幸多き年でありますよう



呼成27年





輝かしい平成27年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し 町民の皆様、明けましておめでとうございます。

礼を申し上げます。 も議会に対し、心温まるご支援、ご協力を頂き、深く感謝と御 とご繁栄を心からお祈り申し上げます。また、旧年中は、私ど ここに希望あふれる新春を迎えるにあたり、皆様方のご健勝

いるところです。 生活に甚大な影響を及ぼす大きな災害等も少なく、安堵して に多大な影響を与えたことは、記憶に新しいところであります。 衆議院の解散と激動の年であったと思います。安倍政権が誕生 景気低迷の長期化や、人口減少による、町税減収は大きくな なかなか地方には恩恵がないのが現状でなないかと思います。 し、アベノミクスで復興や景気対策に全力を傾注していますが、 さらに、秋には、台風の襲来等がありましたが、幸いにも住民 昨年は、2月に本町始まって以来の大雪に見舞われ住民生活 、町財政に及ぼす影響も多大なものとなってきております。 顧みますと、昨年4月には消費税が8%に上がり、年末には、

必要となり、町財政の安定を図りこの苦境を乗り切るために、 催し、地域の活性化、振興に結び付けたところであります。 全国的な知名度を生かして、昨年秋に全国ねぎサミットを開 当町においては、高齢化社会の中、より充実した福祉政策が

町当局も、今年4月から、機構改革をさらに実行し課の統廃合

下仁田町議会議長

佐被公长



等、経費削減に取り組んでいます。

める年となりますよう、皆様方とともに心から念じてやみませ どうか今年こそ、経済も回復基調となり、安定した生活を営

宣言を決議し「人口減少対策特別委員会」を新たに設置し、人 施策の提案をしてまいりたいと考えております。 口減少に歯止めをかけるため、執行機関とも協力し合いながら 私ども議会といたしましても、昨年秋に人口減少非常事態

力強いご支援とご協力をお願い申し 様のご期待に沿うべく努力を惜しまない所存でありますので 自然と調和した活力のある町づくりのための予算運営を図 町民生活の向上に寄与できますよう、創意工夫を重ね、皆